JACDS ダイレクトニュース

発行:日本チェーンドラッグストア協会 広報担当

店舗の営業継続に向け経済産業省へ支援を要望

4月7日の緊急事態宣言発令から1週間が経過し、7都府県での外出自粛要請や一部事業者への休業要請などが行われておりますが、新型コロナウイルスの感染者はいまだ増加しており、まもなく9000名を超える見通しです。感染拡大が続く中、ドラッグストアにおいては、社会インフラとしての店舗営業を継続しております。

当協会では、そのような現状を踏まえドラッグストアのライフラインとしての機能維持にあたり、店舗の最前線で運営にあたる従業員を支援するため、経済産業省に対し以下の項目について政策に盛り込むよう要望しております。

■経済産業省への要望内容

- 消費者の秩序ある行動への情報発信・啓発
- 店頭従業員向けマスクや消毒液の優先配布
- 店頭従業員の PCR 検査の優先対応
- 店頭従業員の保育・子育て、介護に関する優先対応

協会では要請の実現性を高めるため、今後も経済産業省と連携を図ってまいります。また、加盟各社および 関係者の方々へは、業界が直面している最新情報等についての提供をお願いする場合がございます。引き続 きご協力のほどお願い申し上げます。

(文責:田中)

日本チェーンドラッグストア協会 事務局